キャラクター名
アルタイル

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	
オプショナル		年齢	23歳	性別	男
覚醒	探求	衝動	嫌悪	初期侵食率	29 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	0	1	0			1
精神	6	0	0			6
社会	2	0	0			2

HP	28
行動値	20
(非装備時)	17
戦闘移動	22
全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：ﾐﾘﾀﾘｰ(ｴｼﾞｪﾝﾄ)	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：能力訓練あり		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
---ｾｯﾄｱｯﾌﾟ----------		0	----------	----------		----------
"戦況見て矢を射ぐ、戦いの趨勢は準備によって決まります"	交渉	2r		28		ﾗｳﾝﾄﾞ間味方全体の攻撃力+28 《常勝の天才》
---ﾒｼﾞｬｰ----------		0	----------	----------		----------
"勝利へ導いてみせましょう"	交渉	2r		28		対象3体 C値-1 ﾀﾞｲｽ+7 攻撃力+28 《ｱﾄﾞﾊﾞｳﾞｧｲｽ》《戦場の魔術師》《ﾊｰﾄﾞﾋﾞｰﾄ》《弱点看破》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
遺産継承者:白猿の額冠		5	-	3	

合計装甲：	5	合計回避：	0

所持品	
メモリー:ビィ	
能力訓練:社会	
情報収集チーム	
コネ:UGN幹部	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ﾀｲﾀｽ	消費
遺産継承者:白猿の額冠	P	N		
ノエル・ヴァーミリオン	P 友情	N 食傷		
ジン・キサラギ	P 信頼	N 隔意		
朝霧 達哉	P 信頼	N		
水澤遥	P 好奇心	N 不安		
ルミナス	P 好奇心	N 恐怖		
ツバキ=ヤヨイ	P 友情	N 劣等感		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
常勝の天才	7	6	セットアップ	視界	シーン	自動	ﾋﾟｭｱ	
効果： ﾗｳﾝﾄﾞ間対象の攻撃力+［Lv*4］ ｼｰﾝ/1回								
弱点看破	6	3+1	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： 対象の攻撃力+［Lv*3］ ﾗｳﾝﾄﾞ間								
智将の眼力	4	4	メジャー	視界	単体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果： 組み合わせたｴﾌｪｸﾄのLvを+1する ｼﾅ/Lv回								
アドヴァイス	7	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： C値-1(Limit 6) ﾀﾞｲｽ+［Lv］ 次の判定まで								
戦場の魔術師	4	3	メジャー	視界	3体	自動	ﾘﾐｯﾄ	
効果： エフェクトの対象を3体に変更 シナ/Lv回								
灰色の脳細胞	1	基礎2	常時	-	自身	-	-	
効果： 行動値+［精神］								
勝利の女神	3	4	オート	視界	単体	自動	100%	
効果： 判定の達成値を+［Lv3］ ﾗｳﾝﾄﾞ/1回								
ハードビート	5	2	メジャー	視界	単体	自動	Dロイス	
効果： 対象の攻撃力+［Lv*2］								
真相告白	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

アルタイル
オーヴァードアカデミアの卒業生であり、現在はワダツミ市にてエージェントとして活動している。
読書を好み、常に本を持ち歩いている。
人と会話する際にも読書を辞めないため彼のことをよく知らない人からは、人の話を聞いていないと思われることも多い。
しかし、彼にとって読書は云わば呼吸するに等しいことであり、会話しながら読書をするなど当然のこと。それを理解してくれる人達とは良い友人関係を築けている。
そんな彼はその受ける印象に違わず在学中は成績優秀であり、勉学だけでなくレネゲイドの操作にもその才能をいかんなく発揮していた。
その力は卒業後も衰えることなく(読書量も)、現在も前線の軍師としてその力をふるっている。
探し求めていたもの"ダーインスレイヴ"を探す間に踏み入った遺跡で手に入れた新たな力を手に、此度のミッションへと向かう。
久しぶりに学生時代の友人達にも会えるらしい。少し読書の手を止め、皆との思い出に浸ったあともう一度読書を再開した。